



立志 鍛錬 協調

令和2年3月19日号

立三申

立川市立立川第三中学校  
Tachikawa Daisan J.H. School

だより

地域とともに

校長 山口 真一

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、残念ながら卒業式には在校生と来賓の方が出席することができませんでした。しかし、卒業生の思いと積み上げた実績は、しっかりと後輩に伝えていきます。

さて、これまでに地域と連携した教育を推進してきましたが、今年度よりコミュニティスクールとして学校・家庭・地域の連携・協働体制をより一層深めてまいりました。学校運営協議会と地域学校協働本部を設置し、質の高い教育を進めることができました。生徒の地域貢献への意欲が高まり、都学力調査のアンケートでは、地域貢献に関する質問項目で90%となりました。また小中連携活動も、校区挨拶運動や生徒会・児童会交流会の開催、中学校の授業体験等の実施により、学校評価保護者アンケートの満足度が80%と、高い評価となっています。

こうした環境の中で今年度から2年間、生徒の思考力・表現力を高める研究にも取り組んでいます。授業の中でグループ討議やスピーチ、小論文などに取り組み、各教科で授業改善を図っています。また生徒の課題として、主張作文や人権作文などに応募し、各コンテストの入賞者が前年に比べ倍増するなど、着実に成果が上がっています。

特別支援教育では校内研修や校区小学校との合同研修により特別支援教育の理解が深まり、ユニバーサルデザインによる校内環境の整備や指導方法の工夫に取り組んでいます。また道徳等の授業を通して考え方や価値観の違いを認め、お互いを尊重しあえる集団づくりも進めています。

立川市民科では2学期に三中防災の日を設定し、地域の皆様の協力を得て防災教育を実施しています。1年生は地域の防災訓練に参加し、仮設トイレの設置訓練、2年生は各自治会の皆さんとの防災プログラム、防災講話、3年生は日本赤十字のスタッフによる防災プログラムを行うなど本校の防災の日の基本形ができあがりしました。また、リスルホールにおける避難訓練コンサートに吹奏楽部が昨年に引き続き出演し地域防災にも貢献しています。今後も地域の行事やボランティア活動等へ積極的に生徒を参加させていきたいと思ひます。

このように、多くの方々の協力と多様な取り組みによって、お互いに思いやり支えあい、日々の活動に真剣に取り組む生徒が着実に育っています。今後も地域と連携した教育活動を推進してまいります。